

# 埼玉農産物・商談会シート



本シートは、農林水産省が行うフード・コミュニケーション・プロジェクトが作成したシートを参考に作成しました。

令和元年10月作成

## 商品特性と取引条件

商品名	くり										
最もおいしい時期	9月	出荷可能時期・期間	8月下旬～10月上旬								
産地	日高市・飯能市等	品種の特徴	利平：大粒で甘くホクホクした食感 一般栗：9月上旬より下旬まで安定した物量の供給可能								
内容量	10kg	希望小売価格(税込)	市場状況により相談								
1ケースあたり入数		保存温度帯	冷蔵 ▼								
発注から納品までの日数	集荷時期により相談	販売エリアの制限	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有→								
最低ケース納品単位	1箱	ケースサイズ(重量)	<table border="1"><thead><tr><th>縦(寸)×</th><th>横(寸)×</th><th>高さ(寸)</th><th>重量(kg)</th></tr></thead><tbody><tr><td>36.0</td><td>27.5</td><td>17.0</td><td>10.0</td></tr></tbody></table>	縦(寸)×	横(寸)×	高さ(寸)	重量(kg)	36.0	27.5	17.0	10.0
縦(寸)×	横(寸)×	高さ(寸)	重量(kg)								
36.0	27.5	17.0	10.0								
認証・認定機関の 許認可(商品・工場等)	<input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO <input type="checkbox"/> HACCP <input type="checkbox"/> 農業生産工程管理(GAP) <input type="checkbox"/> その他→										

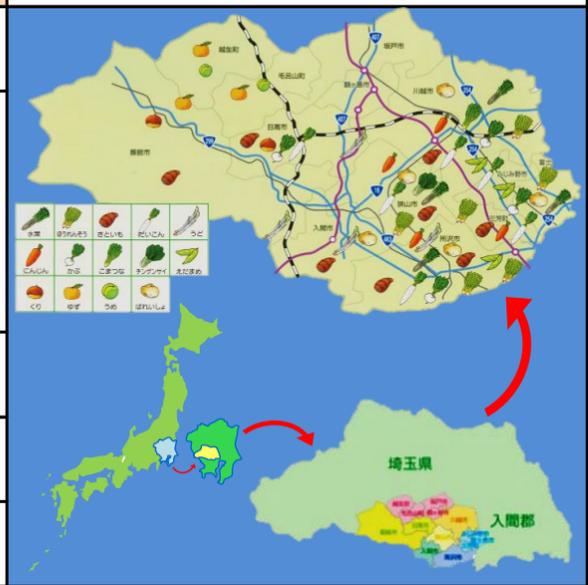
ターゲット	売り先	<input checked="" type="checkbox"/> フードサービス <input checked="" type="checkbox"/> 商社・卸売 <input checked="" type="checkbox"/> メーカー <input checked="" type="checkbox"/> 小売 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・宴会・レジャー <input type="checkbox"/> その他(右に記入→)
	お客様 (性別・年齢層など)	プロの料理人・主婦
利用シーン (利用方法・おすすめレシピ等)	利平は実が粉質でホクホクした食感が良く、甘みが強いのでゆで栗に適しています。 いるま野の野菜を使ったクッキングレシピがJAいるま野ホームページからご覧頂けます。	
商品特徴	JAいるま野の特産品のひとつで、低樹高栽培で大粒の栗の生産に努めています。 JA選果場で選果選別を行い品質の高いものだけが出荷されます。	

## 商品写真



■ 産地紹介

産地名	いるま野地域農産物		
生産量・作付面積		生産者数	3組織155名（平成30年度）
代表者氏名	代表理事組合長 大木 清志		
メッセージ	安心安全な農産物の生産を目指し、積極的に土壌診断を活用し野菜の栽培を行い、出荷においては生産履歴により農薬利用のチェックを行っております。また環境に配慮し農業用廃棄物の処理を共同で行っております。		
ホームページ	http://www.ja-irumano.or.jp		
事務所所在地	〒350-1105 埼玉県川越市今成2-29-4		
ほ場所在地	埼玉県 日高市・飯能市		
担当者	販売部 米麦特産課	E-mail	<a href="mailto:kawagoe-ce@irumano.st-ja.or.jp">kawagoe-ce@irumano.st-ja.or.jp</a>
TEL	049-228-1930	FAX	049-228-1330



■ 生産工程・アピールポイント

管理

施肥 整枝・せん定 施肥 施肥

収穫 9月

出荷

出荷期間

荷姿	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
バラ												

■ 最盛期

農産物の出荷の際、農産物の日記(生産履歴書)を生産者から提出を受けます。JAの農薬チェックシステムを使用し、農薬が安全使用されているかの確認を行い、合格した「安心・安全」な農産物だけを出荷しています。

- 野菜の日記(生産履歴書)は堆肥・肥料の散布等、土づくりの段階から記帳を始めます。
- 農薬チェックシステムに合格した野菜は次に品質検査を行い、すべての検査に合格した「安心・安全」で新鮮な野菜が市場へと出荷されます。
- 野菜の日記(生産履歴書)の情報は、市場・量販店からの問い合わせに迅速に対応を取れるようデータ管理をしています

生産者

農産物 生産者番号

農産物の日記 (生産履歴書)

JA共販センター(集出荷所)

農産物 生産者番号

農産物の日記 (生産履歴書)

JAデータベース

JAいるま野

市場・量販店からの問い合わせに、データベースで管理している生産履歴情報を開示し対応

量販店

農産物 生産者番号

送り状 (品目・出荷日等を記載)

市場

農産物 生産者番号

送り状 (品目・出荷日等を記載)

商品の問い合わせ

「安全・安心」農産物が消費者へ

写真



©torezou



栗選果場



集荷

JAいるま野 農産物オリジナルキャラクター「とれ蔵」

■ 品質管理情報

品質保持への取組(冷蔵庫等)	薬剤を使用しない害虫処理の実施				
商品検査の有無	○無 ●有	出荷時にJA担当者がJA選果施設にて品質・規格を選別する			
衛生管理への取組	製造工程の管理				
	従業員の管理	生産者は家族経営が主体作業			
	施設設備と管理				
危機管理体制	担当者連絡先	担当者	販売部 米麦特産課	連絡先	049-228-1930
	記録	トレーサビリティ(生産履歴)システムの利用により管理を行う。			